

# 令和6年度 第24回 (地理歴史科・公民科) 課題追究学習作品展 (報告)

令和6年11月

## 1 作品展・表彰式について

- (1) 作品展：10月19日(土)～10月20日(日)
- (2) 表彰式：10月20日(日)
- (3) 場 所：岐阜県図書館
  - ・最優秀賞、優秀賞受賞者について、賞状及びトロフィーを授与した。
  - ・入選の25名については、当該校を通して賞状を渡した。
  - ・入賞者全員に副賞を渡した。



## 2 応募作品について

### (1) 応募・取組状況

	応募作品数				取組作品総数			
	小学校	中学校	高校	合計	小学校	中学校	高校	合計
R6	789	171	3	963	2,815	646	3	3,464

### (2) 作品の傾向

#### <全体の傾向>

- ・身近な地域の生活や社会の動きから課題を見出し、継続的に課題を追究していた。
- ・課題追究するにあたって、自らの予想に沿って調べる内容を明確にするとともに、本やインターネットなどから情報を収集するだけでなく、実際に人に聞いたり、その場所へ行ってみたり、体験したりしながら熱心に調べられていた。
- ・追究のまとめでは、学習したことをもとに、「どうしたら解決できるのか」「自分には何ができるのか」など、将来を見据えながら自分の生活と関わらせて考えている作品が多く見られた。

#### <小学校低学年、中学年>

- ・生活科や社会科での学習をきっかけとして、家の周りの店や公園、地域の自然や文化など、日常生活から興味をもったことや疑問に感じたことをもとに、課題設定されていた。
- ・地域の人々の工夫や努力、願いについて調べ、まとめることを通して、自分たちの地域に対する誇りと愛情をもつとともに、地域の一員としての自覚を高めることができていた。

#### <小学校高学年>

- ・福祉や防災、産業など幅広い分野から、課題を見出し、解決の見通しを立てて追究することができていた。
- ・調査したことを地図やグラフ、年表など、様々な方法で工夫してまとめるとともに、課題に対して、複数の立場や意見を踏まえながら、根拠を明確にして考えを練り上げることができていた。

#### <中学校・高等学校>

- ・地理、歴史、公民の学習で学んだことをもとに、伝統や歴史、環境保全、平和などについて、さらに深く追究していた。
- ・よりよい社会の実現に向けて、収集した情報の中から客観性のあるものを取捨選択しながら事実を捉え、解決の在り方を公正に判断して発信・提案する作品が多く見られた。

【表彰式の様子】

